

『SVCF 通信』を定期的に発行することになりました

7 月以降、院内集会ごとに『SVCF 通信』を発行して集会参加者の皆さんにお配りしてきましたが、行動隊員、賛助会員をはじめとする皆さんとのより密接なコミュニケーションを図るため、今後は定期的に『SVCF 通信』を発行することになりました。その第 1 号(通算第 3 号)をお届けします。

「福島原発行動隊の基本的立場について」

この度、福島原発行動隊のサイトのトップに、行動隊の平井吉夫理事の名前で「福島原発行動隊の基本的立場」と題する文書が掲載されました。

この文書は、福島第一原発事故から半年以上が経過した現時点で行動隊の基本的な姿勢をあらためて確認するために発表されました。

文書では、行動隊の構成員を結び付けているのはただ一つ原発事故の収束という一点のみであること、思想信条、政治的立場、原発の是非などは一切問わないことが強調されています。ぜひ全文をお読みください。

放射線測定要員育成研修への参加

9 月 9 日(金)、東京電力が主催する第 5 回放射線測定要員研修が福島市の J ビレッジで開催され、行動隊から 7 名が参加しました。

この研修は原発事故収束に従事する作業員の被曝管理をきちんと行うために、作業現場で放射線量の測定にあたることができる人材を養成することを目的に、資源エネルギー庁の要請に基づいて東京電力が開催しているものです。

去る 8 月 3 日、行動隊は細野原発事故収束・再発防止担当大臣と東京電力に対して提案書を提出し、その中で原発内および周辺 20km 圏内での環境汚染モニタリングへの行動隊の参加を提案しました。同時に、行動隊はモニタリング・チームを設置して具体的な準備を進めてきました。こうした中で 8 月末、東京電力から研修会への参加を受け入れるとの連絡があり、今回塩谷副

理事長をはじめとする 7 名の派遣が実現したわけです。

研修に参加した塩谷副理事長の話では、研修は理論と実習の二本立てで行われ、きわめて興味深く有意義なものだったということです。

この研修の様様については行動隊モニタリング・チームのブログに詳しい報告と説明がアップされていますのでご覧ください。

<http://www.svc-monitor.net/>

なお 10 月 6 日、7 日に次回の研修が予定されており、東電からの申し出に基づいてモニタリング・チームがメンバーの選考を行い、候補者のリストをすでに東電に提出しています。さらに 10 月以降も、引き続き行動隊から受講者を派遣する予定です。

今後は、東電の研修を受講した行動隊員を講師に、行動隊が独自に勉強会を開催していくことも計画しています。

第 9 回院内集会

9 月 7 日(水)午前 11 時から参議院議員会館の講堂で第 9 回院内集会が牧山ひろえ参議院議員の主催で開かれ、約 80 人が参加しました。

放射線に関する勉強会

9 月 2 日(金)、東京の滝野川事務所で放射線に関する初めての勉強会が開かれました。これは今後予想されるモニタリング作業に備えて行動隊のメンバーが放射線に関する知識を身につけるために開かれたもので、

東京海洋大学名誉教授の塩谷巨弘副理事長を講師に、日ごろ事務所で事務作業のボランティアを行っているメンバーを中心に十数人が参加して開かれました。

勉強会では、マンガ「放射線の正しい測り方」などをテキストに原子核の構造や放射線の種類と性質などを学び、受講者からはとても充実した内容だと好評でした。

また9月16日(金)には第二回目の勉強会が開かれました。今後もほぼ2週間に1度の予定で開催されます。

学習会の模様はビデオで録画しています。視聴をご希望の方は事務局までお問い合わせください。

広島で集会が開催

9月10日(土)、広島で福島原発行動隊の集会が開かれ、本部からは山田理事長と広報担当の内藤忍氏が出席しました。

集会には九州からの参加も含め約100名の参加者があり、その中には広島で設立された「福島勇志作業隊」のメンバーおよそ30人のオレンジ色のユニフォーム姿がありました。

集会は行動隊の山田理事長がスライドを使いながら行動隊について説明して閉会。その後作業隊の集会として作業隊理事長などの話があり、最後に「がんばろう」を唱和して終了しました。

大阪でも集会が開催

翌9月11日(日)、大阪で集会が開かれ、約120人が参加し、本部からは山田理事長と内藤理事が出席しました。

集会ではまず近畿大学の山崎教授から放射能汚染分布調査についての講演があり、その後、大阪大学の学生が自分たちのボランティア活動の体験について、また松本の炭焼き職人である原伸介氏が行動隊支援の活動について語った後、山田理事長が行動隊の活動について話しました。

牧山ひろえ参議院議員と会談

9月15日(木)、山田理事長、塩谷副理事長が牧山ひろえ参議院議員と会談し情報交換を行いました。

牧山議員によると、最近では行動隊の活動について議員の間でも少しずつ知られるようになってきており、

激励の言葉をかけられることもあるとのことでした。

牧山議員はこのたび参議院予算委員会および労働厚生委員会の委員に就任し、今後質問の機会があれば原発事故や行動隊の活動について積極的に取り上げていきたいとのことでした。

日本防災協会との会談

9月8日(木)、山田理事長と佐々木副理事長が日本防災士会を訪問し、理事で事務統括の橋本茂氏と会談しました。

同会は阪神大地震経験に基づき設立されたもので、災害時に救援活動を行うとともに日常的に防災活動を行い、事故が起きた場合の対処方法について講習会や研修会を開いています。橋本氏からは、福島第一原発についてぜひとも良質でコンパクトな情報を出して欲しいとの要望が出されました。当面は両団体の集会レベルでの交流を積み重ねていくことになります。将来的にはともに連携して活動していく可能性も開かれています。

神奈川と千葉で集会を開催します

10月に神奈川と千葉で福島原発行動隊の地域集会を開催します。地元の方はぜひご参加ください

神奈川集会

日時:10月16日(日)14:00~

会場:開港記念館内 407 会議室

(電話:045-201-0708)

アクセス:横浜市営地下鉄ブルーライン関内駅徒歩10分

千葉集会

日時:10月20日(木)15:20~17:30

会場:船橋市中央公民館 5F 第4 会議室

(電話:047-4934-5551)

(市民文化ホールと同じ建物です)

アクセス:京成本線船橋駅から徒歩4分。東部野田線・JR 船橋駅南口より徒歩6分

10月2日郡山駅前の「駅前復活祭」に参加
地元のアマチュア・バンドが出演するイベント(10月2日(日)11時~18時)に、山田理事長が参加しメッセージを述べます。14時過ぎの予定です。